

会 議 録(1)

会 議 の 名 称	令和5年度 第2回 入間市廃棄物減量等推進審議会
開 催 日 時	令和5年7月28日(金) 午前10時00分 開会・午前11時25分 閉会
開 催 場 所	市庁舎 C棟 5階 501会議室
議 長 氏 名	入間市廃棄物減量等推進審議会 会長 小林昌幸
出席委員(者)氏名	上田圭吾 岡崎洋志 栗山三千代 河野真夢 小林昌幸 近藤信弘 齋藤勝久 竹内國雄 永井健一 浜野良一 村野裕子 森洋子
欠席委員(者)氏名	有賀健高 小野吉雄 坂本蓉
説明者の職氏名	エコ・クリーン政策課(事務局)主幹 松落義夫
会 議 次 第	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 家庭ごみ収集回数の見直しについて ・令和4年度の検討経過 ・アンケート結果 ・ダイア5市との比較 ・収集ごみ量の推移 4 その他 令和5年度の審議会スケジュール 入間市所沢市とのごみ共同処理施設の検討について 5 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	資料 ・【資料1】令和5年度第2回入間市廃棄物減量等推進審議会資料 ・【資料2】入間市のごみ収集業務に関する委託収集事業者アンケート調査結果 ・【資料3】ごみ分別毎の委託収集量の推移 ・令和5年度 第2回以降の廃棄物減量等推進審議会スケジュール
事務局職員職氏名	環境経済部 部長 岸 道博 副参事 中村 慧 副参事 橋本賢司 エコ・クリーン政策課 課長 竹廣 由美、主幹 松落義夫、 副主幹 村上 俊 総合クリーンセンター 所長 石井 治彦、主幹 水村 昌秋
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 (2)

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

#### ○審議事項

家庭ごみ収集回数の見直しについて

- ・令和4年度の検討経過
- ・アンケート結果
- ・ダイア5市との比較
- ・収集ごみ量の推移

【資料1】【資料2】【資料3】を用いて説明を行った。

#### ○その他

- ・令和5年度 第2回以降の廃棄物減量等推進審議会スケジュール

【資料4】審議会スケジュールを用い、第1回でお知らせしたが、変更になった旨の説明をした。

- ・入間市、所沢市ごみ共同処理施設整備に関する検討について

資料なし、所沢市とのごみ共同処理施設整備について検討している旨の説明をした。

以上

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
<p>司会 小林会長 事務局</p>	<p>1 開 会(配布資料の確認を含む。) 2 会長あいさつ 3 議題</p> <p>家庭ごみ収集回数の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度の検討経過</li> <li>・アンケート結果</li> <li>・ダイア5市との比較</li> <li>・収集ごみ量の推移</li> </ul> <p>(【資料1】【資料2】【資料3】を用いて事務局より説明を行った。)</p>
<p>小林会長</p>	<p>事務局からの説明についてご質問がありましたらお願いします。</p> <p>労働基準法の改正により、働き方改革が進んでいます。ごみの収集日が多いから利便性が高いというだけでなく、休日もしっかり考える必要が出ており、我々を取り巻く環境が少しずつ変化していることを認識いただきたいです。</p>
<p>近藤委員</p>	<p>委託収集量の推移で、10年で可燃ごみが約10%、不燃ごみが約15%減っています。しかし、収集作業を2回に減らすには、現状の倍くらいごみが減らないと、1日の作業量が増えると思います。現状、何とかかなと思います。回数ありきだけで可燃ごみの収集を週3回から2回または全体の収集日程を週6日から5日に減らすことは、総合的に判断していかないと厳しいと思われれます。今後、有料化を検討する場合、本当にごみの減量に繋がるのか等、長期的に考える必要があり、早急に収集回数を見直すことに疑問に感じています。</p>
<p>小林会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>収集回数の見直しも皆さんの意見を積み上げていくもので、今日、明日中に結論を出すつもりはないので議論を重ねていきたいと思います。</p> <p>ほかにご意見はありますか。</p>
<p>村野委員</p>	<p>ダイア5市の比較の表で、入間市のごみの収集量が、人口1人当たりに換算すると多いですが、収集回数と関係があるのでしょうか。</p> <p>また、ごみの収集回数を減らす目的の中に経費の削減はなかったと思います</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>が、アンケートでは収集業者が、委託料が変わらないかを気にしているようです。どうお考えですか。</p>
小林会長	<p>他市と比べてごみ量が多いというご意見ですけれども、どのような分析をされているか、ご説明ください。</p>
事務局	<p>収集回数が多いと、出したい時にごみを出せるため、ごみを減らす意識が低くなり、量が多くなる要因になっていると思います。</p> <p>委託料については委託業者が一番心配している部分だと思います。市としては、算出方法も見直さなくてはならないと考えています。現状では何とも言えませんが、狭山市と比較して、委託料がかなり高い状況ですので、適正な金額に見直していきたいと考えております。</p>
小林会長	<p>委託料については、事務局と委託業者で協議し決めていただきたいです。</p>
村野委員	<p>収集回数を減らす目的が4つありますが、本当にその目的が達成されるのですか。例えば委託業者のアンケートを見ると、収集回数が減っても、他の回収日のごみが増えるので、増員・増車が必要という意見が多いように思います。収集回数が減ったら、なぜごみの量が減り、どのように資源化率が向上するのかといったシミュレーションを示していただけると、委託業者も収集回数を減らした方がいいと思えるのではないのでしょうか。</p>
上田委員	<p>ダイヤ5市で比べ、可燃ごみの収集回数が他市は週2回、入間市は週3回ということですが、入間市が週2回にするためにはどのような課題がありますか。</p> <p>また、収集委託業者のアンケートの中で、多くは条件付きで可という意見で、作業量・ごみの量と、コストの部分を言っているように感じます。コストの削減に関しては、収集回数の目的から除くことになったので、検討の課題にしなくてもいいと思います。</p> <p>入間市の収集回数を週2回にするにあたっての課題を解決しないと難しいかと思えます。その辺をどのように考えているのでしょうか。</p>
事務局	<p>週3回の可燃ごみ収集は30年続けており、市民に定着しています。定着してい</p>

発 言 者	発 言 内 容
岡崎委員	<p>ることを変え、市民の生活様式に変化が出てしまうことが一番の課題だと思っています。</p> <p>ごみ収集を委託している10社のうち、可燃ごみ収集を週3回から2回することで、影響を受ける会社はどのくらいあるのですか。資源のみを収集している業者にとっては全く関係のない話になるのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>ごみ収集を委託している10社は、現在週6日で市内全域を収集するように取組んでいます。そのため週5回の収集にすると、全ての委託業者に影響が及びます。例えば可燃ごみは、週3回を週2回にするため、1日の作業量が単純計算で1.5倍、不燃ごみ、ビニール・プラスチック、その他のごみに関しても、大体1.2倍程度の作業量になると考えています。その作業量増加の対応としては、収集業者での増車・増員と、10社以外に業者を入れるという2通りの方法が考えられます。</p>
河野委員	<p>ごみの収集をするにあたって、集積所の数は影響しますか。新しい家が数件建つと、ごみ集積所を新たに作っています。新たに収集所を作らず、整理することによって収集業者の負担が減るのではないかと思います。</p>
事務局	<p>ごみ集積所の基準は、入間市の開発指導要綱にて、6戸以上で1か所設けることになっています。1世帯0.3平方メートル分の面積を確保し、6軒の家が建つと1.8平方メートルの集積所を設置してもらいます。</p> <p>ごみ集積所の設置については、市の基準はありますが、例えば2か所を1か所にした場合、ごみの量が増えてしまうため、市でごみ置き場をまとめてくださいという指導はやっていません。おそらく他市町村も同様かと思います。また、ごみ問題は感情的になる部分もあり、トラブルのもとになるため、今の時代、集積所は分散する方がいいと思っています。</p> <p>しかし、戸別収集となった場合は別話になりますので、今後、他市町村の状況を研究していきたいと思っています。</p>
小林会長	<p>ごみ集積所は非常に難しい問題で、市が関与できないなということでご理解いただければと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
齋藤委員	<p>入間市のごみ収集が生活満足度の中で高い評価を受けています。人口が減少していく中、ごみの収集回収が他市に比べて多いということをPRすることによって、人口の増加に寄与し、コストが極端に変わらないのであれば、可燃ごみの収集回数はこのままでいいのではないのでしょうか。</p>
浜野委員	<p>ダイヤ5市の比較で、狭山市と比べて、収集委託料が1t当たり2割高いです。この2割は、収集委託料の総額にすると1億円を超えます。なぜこんなに差があるのか、それは利便性が高まるほどサービスの利用が大きくなるからだと思います。可燃ごみの収集回数が2回に減るだけでも、自分の家に置くごみの量を減らそうという意識が働き、ごみを出さない工夫もすると思います。行政としてはこの1億円の差はかなりの大きいです。毎年のことのため、例えば他の子育て事業でこの1億円分が増えたら、市民は喜ぶと思います。コストの削減ができる部分はできるだけ行い、サービスとしてこれから先、取り組んでいかななくてはならない部分に投資する、という姿勢が大事だと思います。その面から見れば、ごみの減量化は、必要不可欠なことだと思います。市民も含めて努力が必要だと思います。</p>
小林会長	<p>この議論は、早急に結論を出すつもりはありません。様々な状況を加味しながら検討していくため、皆さんの意見を大切にしながら進めていきたいと思っています。</p>
森委員	<p>令和4年度審議会検討内容のまとめを見ると、収集回数が減ったからと言って、ごみの減量と資源化効率の向上にはつながらないと考えます。実施当初は意識し、減量すると思いますが、数年経つとあまり減らないのではないのでしょうか。一番大事なのは、2番の資源化率の向上だと思います。私の住まいはごみ袋が有料です。そのため食品トレーは必ずスーパーの回収で出し、雑がみは必ず可燃ごみと別にします。資源化することによって、ごみは減っていると思います。</p> <p>収集回収を減らすことによって、ごみ減量やリサイクルにつながるということが、実感としてわからないので、改めて収集回数の見直しの目的をお聞きします。</p> <p>また、3番と4番に関しては、アンケートのとおり難しい部分も多いので、改めてなぜ市として収集回収を減らしたいのかもお聞きします。</p>
事務局	<p>収集回数を減らしてごみ減量やリサイクルにどうつながるかという点について、例えば、収集が週2回になっても家庭のごみ箱の大きさは変わらないと思います</p>

発 言 者	発 言 内 容
岡崎委員	<p>ので、そのごみ箱に収まるように、紙ごみは雑がみにしよう、という意識が生まれ、減量や資源化率の向上につながると考えています。</p> <p>収集回数を減らせばごみが減るわけではないと思います。クリーンセンターで、「ごみを減量させるにはどうしたらいいか、市民の皆さんでもっと考えてみましょう」という感じで、啓発を進め、現状を察していただくことがごみの減量に繋がっていくと思います。</p> <p>また、収集従事者の負担を減らすためには、集積所の統廃合が必要だと思います。集積所でのごみの散乱も見受けられ、ごみの捨て方についても住民の方に啓発していくことが非常に重要です。1つ1つの積み重ねが、ごみの減量と収集業者の作業を減らすことにつながっていくのではないかと思います。</p>
河野委員	<p>子どもが1学期にクリーンセンターに見学に行き、夏休みの自由研究で、家にあるドレッシングや洗剤などのリサイクルマークを調べています。小学生に伝わっていると感じましたが、それが単発なので本人の継続したごみ減量やリサイクルの意識に繋がるのかはわかりません。ごみについて知って勉強し、ごみの現状が自分の生活に繋がっていくことをもっと伝えていけるような場面があるといいと思います。学んだ子どもが社会人になったときに、ごみに関心を持ち、減量やリサイクルの意識が少しでも残っていればいいと思います。</p>
小林会長	<p>ご質問ご意見尽きることがないかと思いますが、時間になってきましたので、今回の審議会はこれを持ちまして閉会とさせていただきます。議長の座を下ろさせていただきます、進行を事務局にお願い申し上げます。</p>
司会	<p>小林会長ありがとうございました。続きまして次第の4その他に移らせていただきます。事務局よりご説明お願いいたします。</p>
事務局	<p>報告事項  (令和5年度第2回以降の廃棄物減量等推進審議会のスケジュール)  (所沢市とのごみ共同処理施設整備検討について)</p>
司 会	<p>それでは最後に次第の5、閉会ということで永井副会長からお願いいたします。</p>

発 言 者	発 言 内 容
永井副会長	<p>長時間にわたり、ご意見賜りましてありがとうございました。本日は今までになかった、ごみの減量に関して市すべきこと、それから業者の働き方改革、そして市民がどう取り組んでいくかという様々な視点からご意見をいただきました。どのようにしたらごみを減らしていけるかということの方向性を事務局と一緒に考えながら、次回10月26日の第3回を迎えたいと思います。</p> <p>それでは以上を持ちまして第2回の審議会を終了したいと思います。本日はありがとうございました。</p>
<p>議事の内容末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和 5 年 9 月 19 日</p> <p>議 長 の 署 名      <u>小林昌幸</u></p> <p>議長が指名した者の署名      <u>永井健一</u></p>	